

平成30年度大野南地区まちづくり会議 第7回全体会【会議結果】

日 時 平成30年8月28日(火)
午後2時から午後3時30分
場 所 南区合同庁舎 3階 講堂
委 員 出席人 16人
欠席人 9人
傍聴者 1人

1 開会(事務局:大野南まちづくりセンター所長)

2 会長あいさつ

3 議題

(1) 次期総合計画及び都市計画マスタープランの策定に向けた検討について

【企画政策課、都市計画課、南区役所区政策課】

都市計画課の担当者より、資料に基づき説明、質疑の後、各グループで意見交換を行い、結果を発表した。

<主な質疑>

特になし

<討議の内容>

- ・ 報告書(案)の内容確認・ブラッシュアップ
- ・ 10分野の中から【重点】分野を2つまでを抽出。
- ・ 【重点】分野の中の「対応方策」から、【重点対応方策】をそれぞれ2つまで(計4つまで)を抽出。

<主な発表事項>

A班

分野(印は重点)	意見・内容
都市計画・都市整備	「区政の充実と本庁機能のコンパクト化を図る。」を対応方策へ追加する。
道路・交通	歩道の有効幅員の確保には、街路灯だけでなく、ガードレールの配置の工夫も必要なため、「街路灯やガードレールの配置の工夫」へ修正。
住環境・生活環境	既存の施設という言葉ではなく、具体的な施設を明示すべき。会議など予約が取りにくいことへの対応方策を追加していただきたい。
自然・環境	境川・深堀川を水害などのデメリットだけではなく、町田市のように水に親しむことができる環境を整える必要があるため、「水と共生できる環境の構築」を追加する
産業・観光・商店街	自治パスは、今後の運用方法が確立していないため、自治パスの活用の表現は削除する。

教育・子育て	子ども食堂は市民による推進ではなく、行政による支援に変更する。
--------	---------------------------------

B班

分野（印は重点）	意見・内容
安全・安心	要援護者の把握には個人情報保護の壁があるため情報共有が難しい問題がある。そのため、情報を保有している民生委員だけでは災害時に対応できない。 自治会と民生委員での協議の場が必要である。
健康・医療・福祉	高齢者サロンは充実してきたが、担い手が少ないことや、会場の確保が難しい課題がある。地域貢献として会社が場所を提供するような仕組みづくりが必要。 子育てサロンの増加の推進や子育てする親の悩みを相談できる環境が必要。
地域コミュニティ	子どもからお年寄りまでの3世代が交流できる環境が必要。 高齢者の外出できない人への対策が必要であり、介護事業所や企業と連携し、移送方法の確保する環境が必要。

C班

分野（印は重点）	意見・内容
教育・子育て	小中学校の教室はすべての地域で不足しているため、「不足している地域」を「すべての地域で不足」に変更する。 子どもの居場所の充実や教育予算の充実を追加する。 子ども間の体力・知力の格差が広がっており、子どもの時間の自由が少なく、自主性が育っていないため、親だけでなく地域で子どもを育てる環境や方策を講じていただきたい。 学童保育や保育園は、大幅に不足しており、申請件数で判断しているが、実際には、学童保育は、一年生以外は申請することができない状況にある。保育園も同様の可能性が考えられる。
生涯学習・文化・スポーツ	生涯スポーツするための公共的な施設がない。

(2) その他
特になし

次回の全体会は、平成30年9月11日(火)午後2時からとする。

以上

平成30年度大野南地区まちづくり会議第7回全体会出席委員名簿

(出席者16名 欠席者9名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2		副会長	古木 幸一	出席
3		副会長	渋谷 典彦	欠席
4		副会長	瀬戸 量平	出席
5		前会長	有泉 健一	出席
6	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
7	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
8	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	欠席
9	相模大野北口商店会	会長	斎藤 誠	欠席
10	相模大野銀座商店街振興組合	事務局長	大木 茂行	欠席
11	相模大野南新町商店街振興組合	副理事長	山科 公次	出席
12	ポーノ会	役員	田中 修	欠席
13	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	出席
14	相模原市立谷口台小学校PTA	会長	金子 清美	欠席
15	相模原市立南大野小学校PTA	会長	倉澤 正人	欠席
16	相模原市立谷口中学校PTA	副会長	渋谷 雅子	出席
17	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	副会長	畠山 秀美	出席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	今井 英子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	欠席
24	公募		宗形 貴介	出席
25	公募		吉田 涼夏	欠席

大野南地区まちづくり会議 第7回全体会 次第

日 時 平成30年8月28日(火)

午後2時から

場 所 南区合同庁舎 3階 講堂

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 次期総合計画及び都市計画マスタープランの策定に向けた検討

について【進行：企画政策課、都市計画課】

(2) その他

今後のまちづくり会議開催予定

第8回全体会：9月11日(火)午後2時 南区合同庁舎 3階 講堂

第9回全体会：9月21日(金)午後2時 南区合同庁舎 3階 講堂

大野南地区まちづくり会議委員名簿

(平成30年6月19日現在：敬称略)

番号	団体名	団体での役職	氏名	役職
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	会長
2		前会長	有泉 健一	副会長
3	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	副会長
4	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	副会長
5	女子大通り商工振興会	会長	河内 文雄	副会長
6	大野南地区自治会連合会	副会長	古木 幸一	
7		副会長	渋谷 典彦	
8		副会長	瀬戸 量平	
9	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	
10	相模大野北口商店会	会長	斎藤 誠	
11	相模大野銀座商店街振興組合	事務局長	大木 茂行	
12	相模大野南新町商店街振興組合	副理事長	山科 公次	
13	ポーノ会	役員	田中 修	
14	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	
15	相模原市立谷口台小学校PTA	会長	金子 清美	
16	相模原市立南大野小学校PTA	会長	倉澤 正人	
17	相模原市立谷口中学校PTA	副会長	渋谷 雅子	
18	大野南地区老人クラブ連合会	副会長	畠山 秀美	
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	今井 英子	
23	経験有識者		新村 玲子	
24	公募		宗形 貴介	
25	公募		吉田 涼夏	

参考資料

第7回大野南地区まちづくり会議全体会 グループ表

(敬称略)

グループ	分野	構成団体	氏名
A	自治会	大野南地区自治会連合会	大木 恵
			有泉 健一
			古木 幸一
			渋谷 典彦
		瀨戸 量平	
		公募	宗形 貴介
B	保健・福祉・医療	大野南地区社会福祉協議会	中島 千尋
		大野南地区民生委員児童委員協議会	青木 智野
		大野南地区老人クラブ連合会	畠山 秀美
		医療法人社団仁恵会黒河内病院	後藤 一郎
		大野南地域包括支援センター	田中 宣行
		上鶴間地域包括支援センター	今井 英子
C	教育・文化	学校法人相模女子大学	速水 俊裕
		相模原市立谷口台小学校PTA	金子 清美
		相模原市立南大野小学校PTA	倉澤 正人
		相模原市立谷口中学校PTA	渋谷 雅子
		相模原市立大野南公民館	中村 洋子
		相模原市立上鶴間公民館	稲毛 易子
		公募	吉田 涼夏
D	産業・経済	女子大通り商工振興会	河内 文雄
		相模大野北口商店会	斎藤 誠
		相模大野銀座商店街振興組合	大木 茂行
		相模大野南新町商店街振興組合	山科 公次
		ポーノ会	田中 修
		経験有識者	新村 玲子